

## 会 議 録

会議の名称	平成23年度第5回富士見市社会教育委員会議
開催日時	平成23年10月1日（土）午前9時30分～12時
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	中澤佳珠代委員、前田憲之委員、羽石貴裕委員 高野昂子委員、西山ひろみ委員、児玉亮一委員 武田秀規委員、田尻 円委員、長ヶ原美博委員 佐藤晃子委員 事務局（生涯学習課長、佐藤副課長、加治主任）
欠席者	0人
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議次第	1. 協議事項 （1）入間地区社会教育協議会 平成23年度社会教育関係委員・職員基礎研修事業について （2）社会教育委員会議の年間協議テーマについて 2. 報告及び連絡事項 （1）入間地区社会教育協議会第3回社会教育委員部会 （2）平成23年度富士見市人権尊重講演会 （3）その他 3. その他 （1）会議の開催について
会議資料	①公民館だより ②入間地区社会教育関係委員・職員基礎研修会実施要領 ③事業仕分け資料
会議録確認	西山ひろみ委員

## 会 議 内 容 (要点記録)

○ 議長あいさつ

○ 報告及び協議事項

### 1. 協議事項①

(1) 入間地区社会教育協議会 平成23年度社会教育関係委員・職員基礎研修事業  
・協議会理事から、実施要領に基づき概要の説明を受ける。

(委員) 今回の研修テーマは「地域の絆と社会教育の役割」となっている。事例発表で、富士見市は「子どもの社会力を育てる、家庭・地域と行政・学校との効果的な連携」というテーマで、地域子ども教室と学校応援団について発表する。社会教育委員は様々関わってきているので、そのことを織り込んで話していきたい。みなさんから意見があれば出してほしい。

(委員) これまでの経験から、事例発表は実施したことの報告が多い。富士見市は何が問題で、どうするべきかを明らかにした発表をしてほしい。

(委員) 問題点というのがどういうことか教えてほしい。

(委員) 地域子ども教室などに地域で関わる人が疲れているとよく聞く。担い手をどのように育てていくか、行政や学校の支援など考えていく必要があると思っている。

(委員) 社会教育関係職員があまりにも社会教育・生涯学習のことを知らなさ過ぎることから、今回基礎研修と行うという。

(委員) 発表の中で、家庭・地域と行政・学校の中に公民館については入っていくのか。公民館に、サポートをしていく可能性はあるのか。

(委員) 行政という枠組みで公民館は入っている。地域子ども教室は公民館からスタートして、いま学校、地域も加わり協力してきている。1小学校区1公民館にはなっていないので、すべての地域で公民館が関わっているわけではない。公民館だと公民館の事業、学校は学校など、縦割りのなっている。課題である。

(委員) 連携ということがあるが、課題で出た地域が疲れているということについて改善に何かを作っていくことなど、提起していくことは研修会に刺激になる。

(委員) 地域子ども教室など事業が8年ぐらい継続してきて、核となっている方も高齢になり、そういう方がやめるとなると、次に続く方がいない状況である。引き継がれるシステムなど考える必要がある。

(委員) 世代交代の問題はどこにでもあると思うが、事例などはないのか。第1世代ががんばっていくのはどこも同じだが、その続きが難しい。若い人が難しい。子ども教室に限らず、どこかに事例はないのだろうか。

(委員) 川越の子どもサポート事業に関わっているが、このことを生きがいとしている人がいると次の方は引いてしまう。また、どうしても意志のある方を集めてはじめるので、次に続かなくなる。下から育てていかないと難しい。交代するシステムを作っておかなければならないと思う。市民の中で、考える方とそうでない方に二極化してきている。

(委員) 南畑は、そこで生まれ育った方がほとんどであり、つながりで入ってくる方が多い。子どもを通じて関わってくる。子どもが卒業すると、親も関わら

なくなるが、その中でも、一人二人が残っていくとよいのではと思う。そういう点で、次世代も関わってきている。

(委員) 鶴瀬の地域でも、学校応援団、地域子ども教室同じ顔ぶれである。さらに活性化していくには、学校開放でスポーツをしている方などをまき込んでいくことなども必要と思う。力を生かすことを経験していくことも大事である。二つの事業の主管のちがいが課題であるが、ひとつの核による組織化が簡素化とともに、活動の活発化につながるのではないかと考えている。

(委員) みんなも同じ悩みを抱えていると感じた。読み聞かせでは高齢化で、また、講座をしても、忙しいと呼びかけても出てこない。これはわかることなので、子どもから手が離れたら出てきてもらおうと思うが、子どもから手が離れると違う方向に目が向いてしまうようだ。どうして読み聞かせを存続させていこうかというのが課題である。東っ子くらぶでも、指導者力と人徳で集まっている。今後が心配であり、高齢化は進んでいる。子どもの相手もきつという声も聞く。同じ学校でも、先生の関わり方が違う。先生が来ないと、子どもたちの態度が違う。このことは公民館の児童室でも同じ状況である。注意しても公民館職員に食ってかかる状況だ。みんな充実感がなく、疲労気味である。でも、水谷東だけではないんだともわかった。

(委員) 南畑のコーディネーターは「感謝する心を育てよう」とがんばっていると聞いた。それで「ありがとう」ということばを言ってもらえることで、元気付けられているということだった。

(委員) グランドゴルフに関わっていて、子どもたちも参加する事業を手伝いにいった際、言うことを聞かない子どもたちに複雑な思いをしたことがある。子どもの対応の研修があるといいと思う。

(委員) 事例発表に当たっては、これまでの意見も踏まえ、発表をしてきたい。

・ここで、一旦報告事項に入る。

## 2. 報告及び連絡事項

### (1) 平成23年度入間地区社会教育協議会第3回社会教育委員部会

(9月27日(火)午後2時～ 狭山市中央公民館 出席：羽石、長ヶ原委員)

- ・会議では研修会の役割分担等を協議した。
- ・連絡事項として、第42回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会についてと入間地区生涯学習フォーラム(キラリふじみで開催)について連絡があった。
- ・情報交換では、「地域の絆」ということで、いまや1世帯2人の家すら減ってきており、地域コミュニティが重要視されている。その中で、コミュニティカフェが見直されているとの話があった。

### (2) 平成23年度富士見市人権尊重講演会

(9月30日(金)午後3時～ キラリふじみ 出席：長ヶ原、高野委員)

- ・事務局から、参加者は60名を報告した。

### 3. 協議事項②

(2) 社会教育委員会議の年間協議テーマについて

・事務局から、27期の協議結果の報告を行った。

(委員) 報告を受けたが、今後どのようにしていくか、それぞれ意見を出してほしい。

(委員) いろいろ協議してきた。そして報告・提案をしてきたが具体化されていない。「それがなぜか」を明らかにして、具体化させていくことを考えていくことが必要である。これまでの提言を掘り下げていくのがよいのではないか。

(委員) 26期、27期の報告も読み返していくと内容があるものだ。今後は、現実、動かしていけるものを提案していくとよいかもしれない。それと、後継者育成について、前回の協議でも「関心のない人を振り向かせるために」というテーマで検討したが、これからも環境づくりについて考えていきたい。

(委員) 提案に対する反応がどうなのか知りたい。若い人は自分のことで精一杯。周りに関心を持つような人間関係、大人のしつけについても関わっていただければと思う。

(委員) 関心のない人が多いので、関心を持ってもらえるようになってほしい。

(委員) 広報などは、ダイジェスト版があるといいねという話があった。本当にそう思った。公民館だよりでも考えていけたらいいので、浸透させていくために中間的振り返りも必要に思う。報告については教育委員にも話をして、その後どのようになったかなど検証をしていきたい。教育委員との懇談にもつなげていきたい。

・ここで、事務局から、教育委員と社会教育関係委員との懇談会、教育振興基本計画について説明した。

(委員) 当面の教育委員との懇談会についての説明がありました。事務局に対する質問があれば出し合っていただきたい。

(委員) 教育委員との懇談会については、以前から意見しているが定期的に行うべきと思っている。

(委員) 社会教育委員会議でも、協議報告書を出しているが、教育委員のみなさんがどこまで見ていただいているか。知らないという方もいると思うので、話していくことは意味がある。

(委員) 5つの委員会ごとに時間を取ってやり取りができるといい。それぞれが発表して、意見を出し合うこともいい。

(委員) 各委員会の目的、やっていることなどまとめたダイジェスト版を事前にほしい。それぞれがリンクしている関係だと思うので、何をやっているか知りたい。

(委員) 次回の委員会で、みなさんの意見を持ち寄り協議したい。

(委員) 次回会議までに資料として、過去、5回ぐらいの委員会での報告テーマと実現具合などをまとめて出していただきたい。

(委員) 今後の研究テーマは、次回協議にしていきたいので各自検討して来てほしい。

(委員) それでは、協議は終了とする。

(3) その他

①地域や所属団体などについての情報交換

- ・図書館協議会委員から、9月17日の会議の報告がありました。
- ・埼玉県社会教育施設の調査について、情報提供がありました。
- ・コミュニティペーパー「つるせ」についての情報提供がありました。
- ・生涯学習審議会での文化施設開放事業について、説明がありました。

・次回の日程は、12月3日土曜日、午前9時30分からとする。改めて、通知する。

(閉会)